

シミュレーション技術を活用した中小食品製造業の生産性向上支援プログラム

・法人名

株式会社FAプロダクツ（企業コンソーシアムTeamCrossFA）

・面的支援プログラムの概要

製造業における3000件を超える自動化、効率化支援実績を基に、複数のロボットSIer企業と協働で「生産性向上支援プログラム」を構築。食品製造業に共通する課題の解決費用の算出・効果検証を実施します。

・プログラム実施場所

全国

・プログラム実施期間

令和3年10月～令和4年3月末（交付決定から10か月以内）

・補助事業実施期間における支援先の募集 有 ・ **無**

→お申し込み先 Relationship Development部

担当：高見・尾山

電話：03-6453-6761、e-Mail：rd@fa-products.jp

・支援先の募集期限 9月末

・支援先の要件 日本惣菜協会の会員企業（人手不足・多品種少量生産に課題を抱える食品製造業の中小企業）

・支援先の募集社数 上記要件を満たす30社

面的支援プログラムの内容

①展示施設を活用したワークショップ

製造業DXを体感できる展示施設「スマラボ東京」「R&F南相馬工場」見学により、DXの理解を深める。

②リサーチ及び分析支援

食品製造業に共通する課題をアンケート・ヒアリングによって抽出。「現場の自動化」「業務の効率化」のうち、どの項目から着手すると効果が最大化できそうかを特定する。

③構想設計・シミュレーション分析

②で決定した項目に対して、業界として共通の課題を4テーマ程抽出し、課題解決方法の概算費用算出（構想設計）と効果検証を実施（シミュレーション分析を活用）する。

自動化構想の対象例：

容器投入・番重詰め、人手不足・自動化されていない工程



④課題解決法の比較・検討

②の分析結果と③のシミュレーション結果を参考に各社にて具体的な検討課題を抽出。各社の目指す姿にあわせて、事業継続のために強化すべき工程、機能、体制についてフィードバック。